

かみこ みず
神泉の水

遊佐町吹浦字女鹿

～平成27年度選定～



里の名水・やまがた百選



〔管理者・保全団体〕女鹿集落

遊佐町から国道7号線を北に進んだ女鹿地区の住宅街の中に水場がある。水源は羽越本線の線路を越して東に500mほどの所である。石造りの洗い場が6つに区切られており「飲料」、「米研ぎ」、「冷やし」、「野菜海藻洗い」、「洗濯」、「オムツの洗濯」まで分かれている。湧水がさまざまな用途に使われている。

歴史や利活用

濁ったことはないが、季節により湧水量が変化する。この地区の人々の生活用水になっており、水を中心に地区の方々が集まりコミュニケーションをとっている。坂を50mほど上った所に神社があり、横には津波避難の公園があつて日本海の眺望が開けている。



アクセス

(北緯 39.105000° , 東経 139.879111°)

遊佐町から国道7号線を北に進み、国道345号線との交差点を右折して女鹿地区に入る。600mほど進み、一番低いあたりまで下ると右側に水場があり、「神泉の水」がある。

付近に駐車する場所がないので、住宅の方々の迷惑にならないよう注意が必要である。

近くの見どころ

- <やまがた百名山 > ◆ 鳥海山、笙ガ岳
- <日本一の滝王国山形 > ◆ 胴腹滝、一ノ滝、二ノ滝 (遊佐町吉出)
- <やまがた景観物語 > ◆ 湧水の芸術 幻想的な水辺の空間「丸池様」

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

